

1 単元名 第2学年「四コマ漫画から意見文を書こう」

2 単元について

(1) 単元観

本単元では、中学校学習指導要領解説国語編（平成20年9月）「B 書くこと」の「目的や意図に応じ、社会生活にかかわることなどについて、構成を工夫して分かりやすく書く能力を身に付けさせるとともに、文章を書いて考えを広げようとする態度を育てる。」という目標を達成することをねらいとするとともに、言語活動として、(2)イ「多様な考えができる事柄について、立場を決めて意見を述べる文章を書くこと」を設定する。また、「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」の第2学年イ「言葉の特徴やきまりに関する事項」(ア)「話し言葉と書き言葉の違い、共通語と方言の果たす役割、敬語の働きなどについて理解すること」を併せてねらいとする。

私たちは言葉を通して思考し、言葉を通して他者と交流する。その交流を図る上で、相互の考えがすれちがわないように、論理的に思考し表現する力は、多種多様な価値観が存在し、またその価値観も激しく変化する現代社会において、ますます重要性を帯びてきていると考える。国語科の授業では、そのような社会で生きる生徒たちに生きて働く力として、論理的に思考し、他者と交流するための具体的な力を育ててほしいと考える。論理的に思考するためには、自分の主張、それを支える根拠を明確にするとともに、根拠を裏付ける理由を吟味する必要がある。その思考を支える「思考ツール」の活用、「聴き合う」ことを通して表現する言葉を吟味する活動を本単元ではねらいとする。

これまでの学習の中で、生徒は「新聞の投書記事を書こう」という単元に取り組んだ。具体的な学習活動として、生徒は、自らの立場を明確にし、どんなメッセージを伝えたいのかを明らかにして書くために、思考を整理する「思考チャート」をツールとして活用するとともに、ベン図を活用して表出した「読者視点」からの推敲の観点を生徒が自ら考えた。この学習活動を通して、投書記事としての条件を備えた文章を記述し、相互交流を行った。

この学習を踏まえた本単元は、四コマ漫画から、作者の主張やその根拠を捉え、自分の立場を決めて意見文を書く、という単元を構成する。イラストやキャプションから、作者の論理的に読み解くためには、その論理を読み解くための語彙の補足が必要となる。言語情報の少ない四コマ漫画を意見文に書き換える活動の意義は、四コマ漫画に表出する事柄から、その主張や論拠を的確に推論する必要性にあると考える。その推論を支えるのが、「三角ロジック」の思考ツールであり、適切に活用したい。また、生徒は意見文を記述する際に、ことばで根拠を探り、論拠を整理し、主張を示す。ここにまた「三角ロジック」の活用が生きていく。この双方向性の学びが生徒の論理的思考を深める学びになると考え、本単元を設定した。

(2) 生徒の実態

非言語テキストから論理を推測する力の実態を探る調査から

(平成28年9月) 第2学年3組 生徒40人実施

この資料(図1)は、明治24年「時事新報」という新聞に掲載された日本で初めての四コマ資料であるとされています。作者は、海外で風刺(批評画)を学んできた上で描いたものです。以下の問に答えなさい。

質問事項	A	B	C
1 この四コマ資料の主張はどんなことだと考えられますか。	40.0 %	30.0 %	30.0 %
2 なぜ、そのように言えると考えたのですか。根拠(理由)を挙げなさい。	22.5 %	72.5 %	5 %
3 あなたは、その主張に対して、どのような意見をもちましたか。	45 %	55 %	0 %

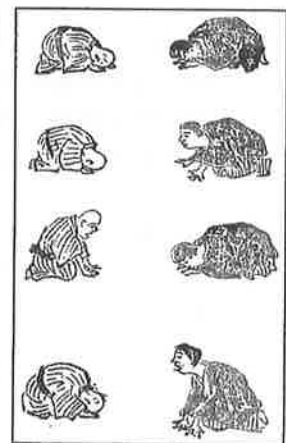


図1 提示資料

質問事項に対して的確に記述できたものをA、あいまいだが記述できたものをB、記述が矛盾している、または記述できないものをCとして分析した。風刺画(批評画)であることを踏まえ、主張、根拠、意見すべての的確に捉えて記述した生徒は5人であった。主張を捉える力に課題のある生徒が全体で30%見られるため、主張を読み取る力を高める手立てとして聴き合う活動を設定したいと考える。

※ 図1 清水 勲『四コマ漫画 —— 北斎から「萌え」まで(岩波新書)』p.27から引用

6	・意見文を推敲する。		○	・読み手に分かりやすく推敲することができる。	
7	・意見文について交流する。 ・意見文を課題ごとに整理し、冊子にする。	○		・交流を通して自分のものの見方や考え方を広げようとしている。【自己評価シート】	○ 振り返りシートを準備し、単元を通じた視点から振り返られるようにする。

## 5 本時について

### (1) 目標

- 交流から得た情報をもとに、根拠や論拠をより説得力のあるもの書き換えることができる。  
(書くこと)
- 共通語や方言の果たす役割について、自分の考えを整理することができる。  
(伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項)

### (2) 準備

図書資料，補助資料，四コマ資料，根拠データ整理シート，三角ロジックツール，交流ボード

### (3) 展開

学習内容・活動	指導上の留意点・評価
<p>1 本時の課題をつかむ。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>設定した根拠や論拠は、多くの人に納得感を与えられるだろうか。</p> </div> <p>2 設定した「問い」と、自分で考えた根拠・論拠について再検討する。</p> <p>【問い】</p> <p>A 方言のメリット・デメリットとは何か。</p> <p>B 方言と共通語をどう両立させるか。</p> <p>C なぜ近い地域でも、方言は違うのか。</p> <p>D 方言はなぜ人をほっとさせるのか。</p> <p>E なにゆえ方言は存在するのか。</p> <p>・茨城弁のよさって、温かみや親しみがある点だよ。</p> <p>・最近ではあまり使われないことばもあるようだけれど、今後なくなってしまうのかな。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 前時に学習班で検討した根拠や論拠が他者に納得感を与えられるかについて交流することを確認する。</li> <li>○ 根拠と論拠の関係を、モデルを提示して確認し、学習のイメージをもてるようにする。</li> <li>○ お互いの考えを聴き合い、より説得力のある根拠にするための交流をするよう助言する。</li> <li>○ 適宜図書資料を活用し、根拠となる情報に立ち返りながら考えられるようにする。</li> <li>○ 机間指導をしながら、各班の根拠・論拠を確認する。</li> <li>○ 「方言」と「なまり」を区別し、ことばに着目して根拠・論拠を考えるように助言する。</li> </ul>
<p>3 他の班と交流し、考えを聴き合う。</p> <p>・なぜ茨城弁に温かみや親しみがあると言えるの？具体例がほしいな。</p> <p>・都会ではあまりよく思われないというけど、そんな事実あるの？</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 話者が根拠や論拠の妥当性を整理できるようにすることを目的として、接続表現を用いて聴き合うことを伝える。 (つまり・なぜ・たとえば・ほんとうに?)</li> </ul>
<p>4 もとの班で聴き合った内容から根拠や論拠を整理し、三角ロジックツールを完成させる</p> <p>・茨城弁の「しみじみする」や「おっこちる」などの使用例を提示して、温かみや親しみがある表現であることを伝えたいな。</p> <p>・茨城弁についての意識調査のデータを根拠に言語文化が失われつつある状況への危機感を主張したいと思う。</p>	<p>【教師の発言例】</p> <p>「ほんとうにこの根拠でいいのかな？」</p> <p>「なぜこの根拠が適切だと考えたの？」</p> <p>「それはどこに書いてあったの？」</p> <p>㊦ 交流から得た情報をもとに根拠や論拠をより説得力のあるもの書き換えることができたか。</p> <p>㊦ 共通語や方言の果たす役割について自分の考えを整理することができたか。</p> <p>【三角ロジックツール，交流ボード，観察】</p>
<p>5 全体で学習の状況を伝え合う。</p> <p>・班を指名し、課題についてどんな気付きや変容があったのかを聴き合う。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 意見交流が円滑であった班を確認し、指名できるようにしておく。</li> </ul>

# 【根拠データ整理シート】—論理の「見える化」—

茨城大学教育学部附属中学校国語科ワークシート③  
学生番号( ) 氏名( )

10のキーワード・キーセンテンス (データを整理して, ランキングを付ける。)

引	引
引	引
引	引
引	引
引	引

# 【三角ロジックツール】—論理の「見える化」—

茨城大学教育学部附属中学校国語科ワークシート③

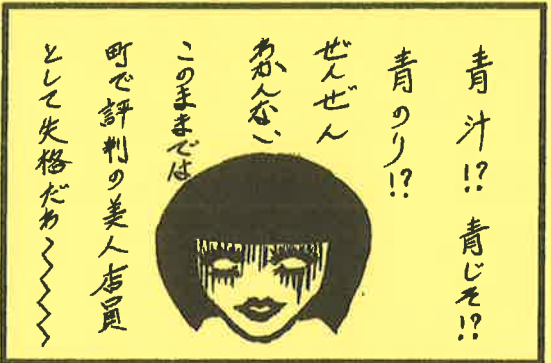
学生番号( ) 氏名( )

主張(伝えたいこと・メッセージ)

問い

根拠(経験的事実・データ)

論拠(そう考える理由)

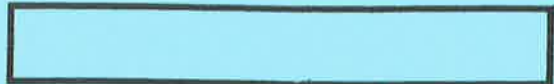






あー、  
こわいこわい  
い

?



茨城出身  
なんです

東京で一人暮らしを  
始めたころ…

茨城弁って  
変だよな

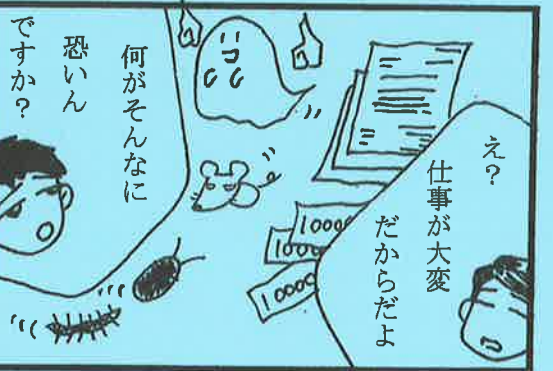


ほんとに  
こわいなあ

何がそんなに  
こわい  
んだろう



くそ、  
茨城をバカにして！  
同じ関東なら  
そんなに変わらないだろう！



え？  
仕事が大変  
だからだよ

何がそんなに  
恐いん  
ですか？



ところが帰郷してみると…

洗濯物もこまない  
ごじやつ。  
迎えに  
歩つてく  
よお久しぶりだつ。



疲れてんのに、  
わかってねーな

そんなに仕事で  
こわい人が  
いるんだ…



東京まで  
電車ですぐなのに…

なんで  
こんなに  
違うの？  
「ホッ」ともする…  
でもなんか